祝 2021合格体驗記

九州大学





友人の存在に感謝

どちらかというと一人が好きな私は、一人で塾に来て、閉館時間ぎりぎりまで黙々と学習するスタイルが自分にはとても合っていました。しかし、受験本番が近づくにつれて不安や緊張が募り、一人でどうしようどうしようと焦るばかりで前に進めないことが何度もありました。そんな時に声をかけてくれる友人の存在、息抜きに笑わせてくれる友人の存在は本当に大きかったです。

早期に始めることがポイント!

私が志望校を意識して学習するようになったのは高2の秋です。まだ"受験期"という雰囲気のない中、自分は何をするべきか考え学習したことで、周りにも自分の弱さにも流されない精神力や、一日中机に向かう体力が人一倍ついたと思います。また、早くから受験勉強を始めたことで、受験期に入って志望学科のレベルを上げたときも柔軟に対応することができました。小さいことでも、長く毎日続ければ確実に自分自身の力になります。コツコツは勝つコツです。

将来の夢が支えになりました!

私は幼稚園の頃から研究にずっと興味がありました。高3で再び研究の楽しさに気づくまでに、医師や獣医師、発展途上国の支援など将来の夢についていろいろな考えを持ちましたが、本当に自分がやりたいことに向き合い、「やっぱり研究者になりたい」と意志が固まってから、勉強が前より苦ではなくなった気がします。小さい頃からの自分の夢が、受験期のモチベーションを保つ支えとなりました。やはりずっと机に向かってばかりいると、心が折れたり、自分がやっていることは正しいのだろうかと不安になることもありますが、自分の軸となるものがあることはとても大切だと思います。